



弓削の森



マスコットキャラクター
ゆげっ子の木

令和6年4月12日(金)

文責 木村 公一

【校訓】 健康 協力 創造

【学校教育目標】「心豊かに社会を生き抜く力をもつこどもの育成」

～みんなの命を大切に みんなの幸せを大切に みんなの学び合いを大切に～



<入学式の様子>
6年生が歓迎の言葉を述べました。

令和6年度学校生活のスタートです！

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。本年度、弓削小学校の校長を務めさせていただくことになりました木村公一です。子どもたちのために、全職員で一丸となって自分の職責を果たしてまいります。保護者の皆様、ご支援、ご協力の程、よろしく申し上げます。さて、4月11日(木)に1年生38人を迎え、全校児童259人での令和6年度がいよいよ本格的に始動しました。子どもたちも、新学年での新学年の活動が始まり、わくわくしているようです。始業式の日、私の話を聞く子どもたちの目が輝いていました。1年生の子どもたちも上級生に連れられて、笑顔で登校してきています。また、入学式の準備の際は、特に高学年の子どもたちが活躍し、6年生の入学式での歓迎の言葉、校歌斉唱も素敵でした。高学年の子どもたちの活躍ぶりを頼もしく思います。この調子で、みんな笑顔で学校に来てほしいです。

熊本市立弓削小学校
昭和58年(1977年)開校 本年度42年目
学級数 13学級
児童数 259人(令和6年4月11日現在)
教職員数 30人

始業式で子どもたちに話したこと



<始業式の様子>
しっかり話を聞くことができました。

1年間の学校目標についてお話をします。学校教育目標は、「心豊かに社会を生き抜く力をもつこどもの育成」です。この目標をどうすれば達成できるか、分からないですよ。だから、松本校長先生が3つの合言葉をみなさんに話されていたと思います。一つ目は、「みんなの命を大切に」でした。交通安全に気を付けること、白川が近くにあること、災害に気を付けることなどたくさん命を守るために学習が必要ですね。先生方と一緒に学習しながら自分の身は自分で守る

取組を進めていきましょう。二つ目は、「みんなの幸せを大切に」でした。例えば、道徳の時間や人権学習を通して学んだことを生活の中に生かしたり、たくさんの人との出会いを大切にしたり、縦割り班活動を通して全学年が仲良くなったりすることが大切ですね。その仲良くなることをダメにしてしまうのが、いじめです。校長先生はいじめを絶対に許しません。これはみなさんでしっかり守ってくださいね。みなさんが「今日、学校に来てよかった」、「友だちと過ごせてよかった」など、明日学校にまた来たいと思えるように全校児童で取り組むことの積み重ねがみんなの幸せにつながると 생각합니다。みんなで頑張って幸せな日々を過ごしていきましょう。そして、三つ目です。昨年度までは、「そして、自立する」でしたが、少し変えました。「みんなの何を大切に」だと思いますか。答えは「みんなの学び合いを大切に」です。自分の考えをもち、他の友だちとその考えを出し合うことで問題が解決したり、新たな考えが生まれたりして学力が高まります。学力が高まれば、校訓にある「創造」する力も高まると校長先生は考えます。だから、学び合いを入れました。これから、友だちや先生との学習の中で学び合っていてください。それでは、「みんなの命を大切に」「みんなの幸せを大切に」「みんなの学び合いを大切に」の3つの合言葉で頑張っていきたいと思います。

お願い

2～6年生のズーム面談、1年生の家庭訪問、大変お世話になります。短い時間ではありますが、担任とお話しいただき、お子さんのことについて情報交換をお願いできればと思います。よろしくお願いいたします。



学校だよりはホームページにも掲載しています。